



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



2018年7月17日  
セントラル野球連盟  
パシフィック野球連盟  
スカパーJSAT株式会社

## 6月度「スカパー！サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の6月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

### ～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

**山田 哲人**  
(東京ヤクルトスワローズ)  
初受賞

山田選手は、6月28日(木)神宮球場で行われた対中日ドラゴンズ 11 回戦、9 回裏 6 対 6 で迎えた場面で左翼席へ値千金のサヨナラ 3 点本塁打を放った。

この試合は 2 対 2 の同点で迎えた 8 回、中日が平田選手、高橋選手の適時打で 3 点を勝ち越すと、東京ヤクルトはその裏、バレンティン選手の 2 点本塁打で 1 点差に迫る。中日が 9 回表に 1 点を追加して 6 対 4 とリードして迎えた 9 回裏、2 点を追う東京ヤクルトは先頭・坂口選手の四球をきっかけに無死満塁のチャンスを作ると、西浦選手が三遊間を破る 2 点適時打を打ち同点。その後一死一、二塁で打席に入った山田選手が 1 ボールからの 2 球目を強振すると打球は左翼席へ。劇的なサヨナラ 3 点本塁打でチームを 4 連勝に導いた。

この一打は入団 8 年目の山田選手にとって初のサヨナラ打(過去にサヨナラ四球が 2 度)となった。

### ～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

**上林 誠知**  
(福岡ソフトバンクホークス)  
初受賞

上林選手は、6月29日(金)福岡ヤフオクドームで行われた対千葉ロッテマリーンズ 8 回戦、3 対 5 で迎えた 9 回裏、1 点を返し 4 対 5 となった二死一、三塁の場面で左中間を破る逆転サヨナラ三塁打を放った。

この試合は 8 回表を終えて千葉ロッテが 5 対 2 とリード。8 回裏に福岡ソフトバンクは上林選手の本塁打で 2 点差に迫った。2 点を追う福岡ソフトバンクは 9 回裏、先頭から二者連続安打で無死一、二塁としたが、続く打者のバント失敗(投併打)で二死二塁に。逆転ムードが潰れたかに見えたが、代打・福田選手が四球で出塁すると、続く長谷川選手がライトへ安打を打ち 1 点差となった。ここで上林選手が初球をはじき返すと、打球は左中間を抜け、三塁走者に続き一塁走者も生還する逆転の 2 点三塁打となり、チームに劇的なサヨナラ勝利をもたらした。

上林選手のサヨナラ打は入団 5 年目で初めて。

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として 2012 年に制定されました。スカパー！は、2006 年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の 1 球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと 2009 年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマチック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。





Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	平田 良介 (中日)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	福留 孝介 (阪神)	中川 大志 (楽天)
6月度	井端 弘和 (巨人)	吉田 裕太 (ロッテ)
7月度	藤井 淳志 (中日)	中村 剛也 (西武)
8月度	坂本 勇人 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	中村 悠平 (ヤクルト)	B. レアード (日本ハム)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

2016年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	杉山 翔大 (中日)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
5月度	坂本 勇人 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
6月度	鈴木 誠也 (広島)	B. レアード (日本ハム)
7月度	筒香 嘉智 (DeNA)	B. レアード (日本ハム)
8月度	脇谷 亮太 (巨人)	森 友哉 (西武)
9月度	ギャレット (巨人)	細谷 圭 (ロッテ)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)

2017年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	鶴久森 淳志 (ヤクルト)	聖澤 諒 (楽天)
5月度	荒木 貴裕 (ヤクルト)	駿太 (オリックス)
6月度	亀井 善行 (巨人)	福田 秀平 (ソフトバンク)
7月度	大松 尚逸 (ヤクルト)	J. アマダー (楽天)
8月度	宮崎 敏郎 (DeNA)	栗山 巧 (西武)
9、10月度	安部 友裕 (広島)	A. デスパイネ (ソフトバンク)



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp

ココロ動く、未来へ。  
スカパー!

### (参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

2018年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	下水流 昂(広島)	森 友哉(西武)
5月度	山下 幸輝(DeNA)	清田 育宏(ロッテ)
6月度	山田哲人(ヤクルト)	上林誠知(ソフトバンク)
7月度		
8月度		
9、10月度		

### (参考)過去の年間大賞 受賞選手

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎 (広島)	小久保 裕紀 (ソフトバンク)
2011年度	長野 久義 (巨人)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩 (中日)	中田 翔 (日本ハム)
2013年度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
2014年度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2015年度	雄平 (ヤクルト)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
2016年度	鈴木 誠也 (広島)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
2017年度	宮崎 敏郎 (DeNA)	栗山 巧 (西武)

